

2021年6月16日

緊急事態宣言解除後の対応の考え方について

現在、当社では緊急事態宣言発令を受け、列車の減便、窓口業務の一部縮小などを行っておりますが、緊急事態宣言解除後の考え方についてお知らせします。

1 列車の運転再開へ向けた考え方

	～6/20	～7/9	7/10～当面の間
札幌発終電 繰り上げ	繰り上げ	緊急事態宣言・まん延防止等重点措置 解除後速やかに運転再開	
北斗5・14号	水・木 運休	水・木 運休	水・木 運休
カムイ9・28・29・42号 エアポート(20本)	土休日 運休	土休日 運休	土休日 運休
サロベツ3・4号 大雪1～4号	火～木 運休	火～木 運休	運転再開
フラフラベンダーエクスプレス 富良野・美瑛ノロッコ号	運休	運休	土休日のみで 運転再開
くしろ湿原ノロッコ号	運休	運休	7/17～土休日のみで 運転再開

※7月以降の指定席の発売再開については決まり次第改めてお知らせします。

2 「みどりの窓口」等の営業体制

- (1) 札幌駅・新千歳空港駅の「みどりの窓口」および「サービスマネージャー」については、7月1日(木)より通常の営業体制とします。
- (2) 札幌駅・新千歳空港駅の外国人観光客向け「インフォメーションデスク」と、「電話案内センター」のオペレーターについては、7月1日(木)以降も当面の間、営業体制の縮小を継続します。

3 一時帰休

6月1日（火）より、本社ビル内の各部署及び駅社員、乗務員等の一部について実施している「一時帰休」は、6月30日（水）をもって終了します。

（1日あたり160名規模）

4 職域接種の実施

(1) 対象者

当社社員等

※ 列車の運行及び接客業務に従事する者が所属する職場から優先的に実施します。

(2) 接種会場

本社ビル内会議室

※ 支社管内等の箇所に所属する社員等への接種については、現在検討中です。

(3) 接種規模

当初は本社管内の4,000人規模とし、その後は自治体による接種の状況等をふまえて検討します。

(4) 開始日

7月1日（木）以降、準備でき次第

※ ワクチンの手配状況等によっては、開始が遅れる可能性があります。

5 その他

■北海道周遊列車「HOKKAIDO LOVE! ひとめぐり号」を運転します

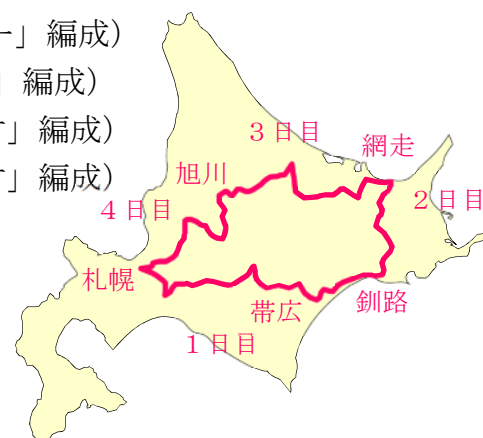
- ・「はまなす」「ラベンダー」編成で北海道を周遊する列車を10月に運転します。
- ・札幌発道東方面の3泊4日の行程での運転を行います。

10月1日（金）～4日（月） 3泊4日（「ラベンダー」編成）

10月9日（土）～12日（火） 3泊4日（「はまなす」編成）

10月15日（金）～18日（月） 3泊4日（「はまなす」編成）

10月22日（金）～25日（月） 3泊4日（「はまなす」編成）



※6月29日（火）13時30分より、JR北海道本社にて、具体的な販売方法等の詳細をお知らせします。